

スポーツメディクスセンターは 設立5周年



Sports Medics Center
Chiba University Hospital

スポーツを楽しむ社会を
医療で支援する

スポーツメディクスセンターは、2019年1月4日に発足しました。メンバーは、スポーツに関わりの深い医師をはじめ様々な職種のメディカルスタッフや事務職員により構成されています。超高齢社会を迎えた我が国で、スポーツによる健康増進・健康寿命延伸の重要性は高まっており、今後千葉県内のスポーツイベントはますます増えることが予想されます。これらの大規模イベントの開催にあたっては、救護医療体制の整備などさまざまな課題があり、医療面から包括的に支援するためには、多職種間の連携が不可欠です。当センターは、病院内外の関連機関と連携し、医療とスポーツを科学的知見・実践の知恵・人材等の観点から連携させる拠点になります。



2021年より千葉シティトライアスロン大会に医療支援を行っています



2021年8月にアルティイリ千葉と医療支援で協定締結



Bリーグ規約に基づくメディカルチェック、受傷や発病などによる検査および診療、日常的な健康管理指導、試合における医師の帯同などを行っています。
右)メディカルチェックを受ける大塚裕士選手

5周年記念の講演会を開催

10月22日、初代スポーツ庁長官でソウル五輪背泳ぎの金メダリストの鈴木大地氏による講演会を千葉大学病院スポーツメディクスセンター設立5周年を記念して開催しました。鈴木氏は、「スポーツと健康を考える～スポーツから学んだ人生のたからもの～」と題し、五輪出場時のエピソードやスポーツ庁長官時代の経験などとともに、運動不足が原因で毎年5万人が死亡しているというデータに触れ、スポーツを日常生活に取り入れることの重要性について語りました。



あいさつをする
大島拓センター長

150名を超える病院職員やスポーツ関係者が熱心に耳を傾けていました

message

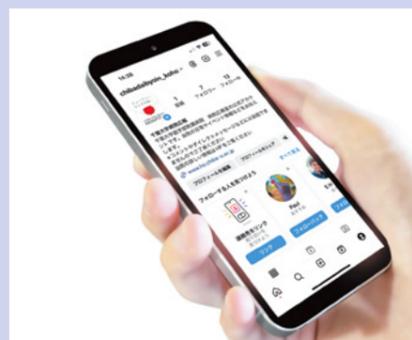


千葉大学病院公式Instagramを
はじめました！

このたび、千葉大学病院公式のInstagramを開設しました！

今後、当院に関するトピックスや病院の取り組み、医療に関するご案内、イベント情報など、患者さんやご家族をはじめ、多くの方に必要とされる情報を発信してまいります。

当院Instagramへのアクセスは、右のQRコードより可能です。皆さまに見守られながら、当アカウントも成長していけたらと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。たくさんの方のフォローをお待ちしております！



【発行】千葉大学医学部附属病院

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL: 043-222-7171 (代表) Mail: byoin-koho@chiba-u.jp



千葉大学病院ホームページ

<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/>
※バックナンバーをご覧いただけます



この印刷物は、SCOPE1
とSCOPE2の温室効果
ガスをゼロにした工場
で印刷しています。

本誌に掲載されている内容の無断転載、転用および複製等の行為はご遠慮ください。

いのほなハーモニー

Harmony



73

2025.JAN.

特集 快適な療養環境づくりをめざして / CLOSE UP 学び続ける医師たち



スポーツメディクスセンター・大島拓センター長（詳細は裏表紙へ）



千葉大学病院
CHIBA UNIVERSITY HOSPITAL

快適な療養環境 づくりをめざして

入院生活をもっと快適にお過ごしいただくために、療養環境の見直しを行いました。



特別室S



特別室A



特別室A

NEW

1



特別療養環境室をリニューアル!

ソファやテーブル、その他調度品を入れ替え、快適な療養空間に生まれ変わりました。広々とした室内には、ワードローブやソファベッド、リクライニングチェアもご用意。ソファスペースにはキッチンが完備されており、浴室にはバスタブや、アメニティが充実しています。南向きの大きな窓から入る光でお部屋は明るく、開放感があり、リラックスしてお過ごしいただけます。

コンシェルジュがサポートいたします

特別療養環境室で快適にお過ごしいただくためにサポートしています。身の回りの困り事など、お気軽にお申し付けください。



特別療養環境室の詳細はこちら



よくある質問
Q&A

Q1

入院セット・おむつセットを利用したいのですが、申し込むにはどうしたらいいですか?



入院前に申し込む場合

患者支援センター内にある受付にお声かけいただき、お手続きをお願いいたします。



患者支援センター内の受付

入院後に申し込む場合

病院指定業者のスタッフが病室へ伺います。お声かけいただき、お手続きをお願いいたします。

Q2

テレビセットに申し込む際、テレビのみ、Wi-Fiのみの選択は可能ですか?



テレビのみ、Wi-Fiのみという選択はできません。すべてのサービスを含めたプランとなっています。



NEW

2



テレビセット (660円 × 1日あたり)

これまで病室のテレビ・冷蔵庫・Wi-Fiなどは個別に利用料が発生していましたが、セットで契約すれば使い放題になるサブスクリプション型サービスを導入しました。差額室料を支払った方は、使い放題になります。(下記Q&A参照)

売店オーダー

病室から売店に行くのが難しい方のために、テレビ画面を見ながら注文して、病室まで届けてもらえるサービスを始めました。

リモコン操作で注文します



オーダー締切時間	9:00 / 11:00 / 14:30
配送開始時間	9:30~ / 11:30~ / 15:00~



① 「飲料」「入院用品」「日用雑貨」から選びます



② 画面に表示された商品リストから選びます



③ 1日3回、注文と配送の時間があります



NEW

3



入院セット・おむつセット

「入院セット」とは、入院時に必要な物品を必要ときに必要な分だけご利用いただけるサービスです。決まった日額料金を利用期間を通してお支払いいただくため、追加料金の心配なくご利用いただけます。患者さんやご家族の準備や洗濯・補充などの負担を軽減し、「手ぶらで入院」「手ぶらで面会」「手ぶらで退院」いただけます。急な入院でもその日からすぐにご利用いただけます。ぜひご利用ください。

入院セット

715円 × 1日あたり



病衣・タオル

病衣(パジャマ、浴衣、手術着)
タオル(バスタオル、フェイスタオル)



日用品(不足したらその都度補充)

Boxティッシュ、不織布マスク、歯ブラシ、
歯みがき粉、ストロー、使い捨て足ふきマット、
リンスインシャンプー、ボディソープ



日用品(初回のみ)

TVイヤホン、コップ、ボディクリーム

おむつセット

660円 × 1日あたり



おむつ

テープタイプ(S/M/L)、
パンツタイプ(M/L)

尿取りパット・軟便パッド
おしりふき

病衣・タオルは、家庭用洗濯と異なり、高圧殺菌洗濯されているので、毎日清潔にお過ごしいただけます。



学び続ける医師たち

若手もベテランも

CLOSE-UP



呼吸器外科 医師
苅田 涼（7年目）

呼吸器外科を例にご紹介します。2年間の初期研修を経て、呼吸器外科の専門医取得のために後期研修を1年。研修が終わってもアップデートは続きます。その一部をご紹介します。



高機能シミュレーターで実践型トレーニング！

当院の研修施設の規模は日本最大級です。高機能シミュレーターなどが整備されています。患者さんに起きる現実に近い状態を再現できるので、医師だけでなく、多職種とともにトレーニングを行い、医療の安全性の向上に努めています。



バーチャルリアリティーで模擬手術を体験

機器の製造会社のご協力のもと、胸腔鏡デバイスと3D生体肺モデルを使用して、2016年から継続的にトレーニングしています。手術中の不測の事態にも落ち着いて対処できるように、まず胸腔鏡の手術中に出血が起きたときの対処方法をVR動画で模擬体験し、その後ブタの肺を使用したトレーニングを行います。

呼吸器外科 科長
鈴木秀海 教授

呼吸器外科は肺・気管・気管支など胸部全般を対象に胸腔鏡を使った低侵襲手術から肺機能を温存した形成術、縮小手術、積極的な拡大手術を行っています。また、脳死肺移植認定施設となり移植医療にも力を注いでいます。高度な機器や技術が開発されたり、最新の論文などが国内外で発表されたりすると、皆で共有して、常に患者さんに高度な医療を提供できる環境を作っています。



ロボット支援手術 執刀医の操作席が2つに増えました

ロボット支援手術とは？

執刀医は、患者さんから離れた操作席に座り、手術する臓器などを3D画像で映し出すディスプレイを見ながら、遠隔操作でアームについている鉗子やカメラを人間の手以上に自在に動かして手術を行います。患者さんの近くで別の医師と看護師が手術を補助しています。



執刀医の席が2つある理由

1. 執刀医2名による共同作業が可能となるため、複雑な手術をより迅速かつ正確に行うことができる。
2. 若手医師の手術操作を上級医が同じ画面を見ながら指導。交代してやって見せることもでき、執刀医の育成が可能に。



ボタンひとつで術者の交代が可能。

対象

肺がん、胃がん、大腸がん、膵がん、子宮体がん、腎がん、上部尿路がん、膀胱がん、前立腺がん、腎盂尿管移行部通過障害などに対して行われている。

利点

- 傷口が小さく、手術後の痛みを軽減できる。
- 回復が早く、入院期間も短縮できる。



呼吸器外科 医師
松井由紀子（30年目）

絶えず進化し続ける医療に対応するため、医師も生涯学び続けています。昨今は外科医不足が懸念されていますが、患者さんが元気になった姿を見ることが私たちの何よりの喜びであり、そのために切磋琢磨する日々です。



呼吸器外科 医師
田中教久（18年目）

一つとして同じ手術はありません。血管の位置などは人によって違うので、手術前に必ず頭の中で何度もシミュレーションをします。それでも想定外のことは起きるので、冷静に対応できるよう、普段から技術や知識を身に付けています。



呼吸器外科 医師
稲毛輝長（16年目）

当院は世界をリードする医療の提供を目指しており、肺移植を専門とする私は、カナダのトロント総合病院で数年間トレーニングを積んで戻ってきました。目に焼き付けてきた理想の姿に近づけるよう、最新の医療技術を当院のスタッフに伝えているところです。

「いつまでもしっかり見えるように！」が当科のモットーです。

眼科 科長(教授)
馬場 隆之

「ぼやけて見える」「まぶしい」…
目の病気のサインはいろいろあります。
40歳を過ぎたら目の健康寿命を延ばすため
「アイフレイル」をチェックしましょう！

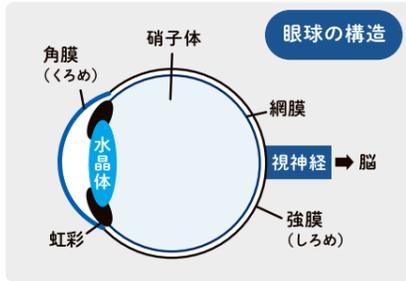
— 40歳を超えたら目の病気が
増えるって本当ですか？

はい、年をとると体のあちこちに不調が出てきますね。目も例外ではありません。老眼(調節力の低下)をはじめ、水晶体やまぶた、涙腺などに変化が起き、視機能が低下します。ちょっとした見えにくさを「年のせい」と放っておくと、いつのまにか目の病気が進行している場合があります。車の運転、食事や服薬にも支障が出て、社会とのつながりも希薄化し、足腰を動かす身体活動も減少するなど健康寿命が短縮されます。

加齢に伴う目の病気の主な例

病名	症状
緑内障	目と脳をつなぐ視神経の障害により、視野が欠ける病気。
白内障	水晶体が濁った状態。症状は目がぼやける、かすむなど。
加齢黄斑変性	黄斑部に異常な新生血管が発生し、「歪み」や視力低下、「真ん中が見えにくくなる」などの症状がある。
糖尿病網膜症	糖尿病で網膜の血管が弱まり、硝子体出血、網膜剥離、緑内障を起して視力が低下。失明に至ることもある。

緑内障をはじめ多くの病気が初期段階で自覚症状はなく、視力検査では見つかりません。40歳を超えたら眼底検査を受けて、網膜や視神経を調べることが大切です。



眼球をカメラでたとえると、水晶体はレンズ、虹彩は絞り、網膜はフィルムにあたる。網膜に写った像が視神経を通じて脳に伝わる。

— 「アイフレイル」のチェックとは？

アイフレイルは、加齢に伴う目の機能低下のことで、日本眼科啓発会議が2021年から提唱している新しい概念です。

チェックリスト(右表)で該当する項目が2つ以上あれば、目のかかりつけ医にご相談ください。高度医療が必要な場合は、当院とかかりつけ医が連携して適切に治療を行います。

アイフレイルチェックリスト

- 目が疲れやすくなった。
- 夕方になると見にくくなるが増えた。
- 新聞や本を長時間見ることが少なくなった。
- 眼鏡をかけていても、よく見えないと感じることが多くなった。
- まぶしく感じやすくなった。
- はっきり見えないときに、まばたきすることが増えた。
- まっすぐの線が波打ってみえることがある。
- 段差や階段が危ないと感じたことがある。
- 信号や道路標識を見落としそうになったことがある。

出典：アイフレイル啓発公式サイト(日本眼科啓発会議)

答えは②です。

2024年12月2日以降、現行の健康保険証は発行されなくなり、健康保険証の利用登録がされたマイナンバーカード(以下、マイナ保険証)を基本とするしくみに移行しています。お手元にある有効な健康保険証は、有効期限が2025年12月1日より前に切れる場合はその有効期限までとなります。



マイナンバーカードリーダーは、外来診療棟1階～4階のエスカレーター脇の通路などに設置しています。受診日ごとに確認が必要です。診察前にご自身でカードリーダーにマイナンバーカードを通してください。

Q. 2024年12月2日
新規発行が
終了したものは？

- ① 運転免許証
- ② 健康保険証
- ③ 紙の切符

01



白衣は責任の象徴であり、私たちはその重みを受け止め、倫理観と誠実さをもって、医学の進歩に貢献します。

医学部の教授らが白衣を着せかける様子

医学部4年生が当院での実習を前に「白衣式」を開催しました

白衣式は、医学部に入学してからさまざまな教育を受けてきた4年生が、病院での本格的な臨床実習を前に、医師としての心構えを新たに白衣を受け取る式典です。今後、採血などの医療行為で患者さんと接する機会がありますが、必ず指導医のもとで行いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

02



西田敏行さんのサイン色紙

撮影に使用したホスピタルストリート

失敗しない外科医・大門未知子が映画版で最後のロケのため来院！

ドラマ「ドクターX」の劇場版(2024年12月公開)の撮影が当院で行われました。ドラマシリーズがこれをもって終了となり、2016年から8年間続いた撮影協力も最後となります。コロナ対応時は、10月に亡くなった西田敏行さんをはじめ、出演者の皆さんから応援メッセージをいただきました。

03



1月から毎週日曜夜10時に放送中です(全9回)(画像はNHK提供)

NHKプレミアムドラマ「TRUE COLORS」に撮影協力！

倉科カナさんが演じるカメラマンが、眼の難病で徐々に色覚が失われていく中で「本当に美しい“色”は何か？」を探りあてていく物語です。ドラマを通じて、目の病気の理解促進につながることを期待して撮影協力しました。当院の眼科医と視能訓練士が撮影に立ち合い、医療的な指導も行っています。

04



赤ちゃん記念撮影ができるフォトスポットを設置しています

大事な赤ちゃんを当院でお迎えしませんか？

当院は、リスクの有無に関わらず、広く分娩を受け入れています。各診療科や多職種と連携しながら、できるだけ自然な分娩を目指しています。「計画無痛分娩」や立ち合い分娩も行っています。かかりつけのクリニックなどで妊娠確認後から受診可能です。



詳しくは
当院HPへ

05

整形外科の貞升彩医師が書籍『スポーツとトランスジェンダー』を出版しました

貞升彩医師は、2012年から千葉県女子サッカーや育成年代女子サッカー日本代表などのサッカードクターとして活動してきました。その経験から、サッカー界のLGBTQ+に関する課題、具体的には、偏見や差別、日常生活における困難、競技の公平性とインクルージョン・競技の安全性をどう保障するかなどについて、スポーツ医科学、倫理・インテグリティ、スポーツと性別に関する歴史など多方面から解説しています。



ブックハウス・エイチ出版より発行

トランスジェンダーとスポーツというと、競技の公平性ばかりが目立がちですが、もっと幅広い見地から考えていく必要があります。本書がその一助となれば幸いです。

